

# 八街市協働のまちづくり検討会分科会報告書

分科会名	第4分科会		
テーマ	環境・都市計画		
開催日	平成 26 年 6 月 27 日	検討回数	第5回

## 検討結果概要

### 1. 今回検討した項目

①第4回分科会(自主開催)で出された5つのテーマ(道路・公共交通・ゴミ・自然・その他)に対する意見を集約し、協働として実現可能なものをピックアップした。  
・8名出席

### 2. 今回の討議した内容(報告)

各項目でピックアップした項目は以下のとおり

#### ◎道路

- ・樹木の伐採には、土地所有者の協力が必要
- ・枝の落下による事故について、土地所有者の責任を周知させる
- ・枝のはみ出し等を通報するシステムが必要(環境課の犬猫の対応が参考になるのでは)
- ・市民に訴えかけるスローガンのものが必要
- ・枝の張り出しで信号が見えない→安全性の確保が必要(歩道・マンホールも同様)
- ・地域住民が地域の道路を維持管理する手法を検討すべき
- ・道路の管理方法の明確化
- ・区、シニアクラブの活用
- ・市がやること/市民がやること 情報の共有
- ・歩道、車道を歩行者や自転車に安全な環境にすべき→防犯パトロールの活用

#### ◎公共交通

- ・公共交通(主としてふれあいバス)を利用できる仕組みづくり(ギャラリーバス等)  
→ふれあいバスの利便性向上には、JRを中心にしたコース設定が必要

#### ◎ゴミ

- ・ゴミゼロを義務的に年1回やっているだけではダメ。年2回にするなど充実すべき
- ・細かな気配り(花差し、プランターの設置)が施設へのイタズラ防止になる
- ・種苗交換会の充実→花の種や苗木の配布を通し街の美化を図る

#### ◎自然

- ・砂ぼこり対策には、垣根の整備等農家の協力を必要
- ・みんなで砂ぼこりを防ぐ方法を検討すべき
- ・休耕田の活用(菜の花、コスモス、ヒマワリ)と砂ぼこり対策
- ・らっかぼっちのワラを保全し景観を保つ
- ・空き地や休耕田を体験農園化し、都市部から人を呼び込む

#### ◎その他

- ・移住定住し、住みたくなるようなふるさとづくり

### 3. 次回の検討方針

・今回ピックアップされた項目の中から、協働のまちづくりにふさわしいアイデアを構成員各自が検討し、次回分科会で発表することとした。